

## 原子力機構週報

## Weekly Report (12/23~12/28)

## 近況

## 大洗研究開発センター燃料研究棟

- 12月27日(水)、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第62条の3に基づき、平成29年9月29日原機(大福材)010をもって提出した報告書を補正する報告書を、原子力規制委員会に提出いたしました。  
詳細は、<https://www.jaea.go.jp/02/press2017/p17122701/>
- 12月27日(水)、茨城県に対し、報告書を提出いたしました。  
詳細は、<https://www.jaea.go.jp/02/press2017/p17122702/>
- 規制庁面談実績(12/26)  
「大洗研究開発センター燃料研究棟における汚染について(第3報補正)」の概要  
<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/information/2017/122601.pdf>
- 規制庁面談実績(12/22)  
大洗研究開発センター燃料研究棟における汚染について(第3報補正)  
①<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/information/2017/122201.pdf>  
②<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/information/2017/122202.pdf>  
③<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/information/2017/122203.pdf>
- 上記面談の内容を含めた大洗研究開発センター燃料研究棟における汚染(6月6日発生)に係る情報については、原子力機構ホームページに掲載しております。  
<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/PFRF/>

---

- 12月22日(金)、「被覆材が混ざった核燃料は水に溶けにくくなる」を発表いたしました。
- 12月26日(火)、原子力機構は過酷事故及びその防止・影響低減対策や原子力防災に関する研究の進展に向けて、米国原子力規制委員会との間で原子力安全研究分野における協力覚書に署名いたしました。
- 原子力機構では、これまでの研究開発成果を社会に還元することを目指して「成果展開事業」を実施しています。平成30年度実施の成果展開事業について、実用化共同研究開発テーマの提案受付を開始しました。応募の締切は平成30年2月28日(水)です。  
詳細は、<http://tenkai.jaea.go.jp/information/171121/index.html>
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、様々な活動を行っております。当該活動の全般的な内容については、原子力機構ホームページに掲載しております。  
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

## 各拠点のトピックス

- 「第12回J-PARC ハローサイエンス」を開催いたしました。(東海 12/22)

原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>メルマガ登録: <https://www.jaea.go.jp/mailmagazine/>Twitter: [https://twitter.com/jaea\\_japan](https://twitter.com/jaea_japan)

- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたしました。(東濃 12/23)
- 「東濃地科学センターサイエンスカフェ」を開催いたします。(東濃 1/20 予定)  
 テーマ：「加速器で年代を調べてみよう」  
 詳細は、  
[https://www.jaea.go.jp/04/tono/topics/topics1710\\_1/sciencecafe20171111\\_20180217.pdf](https://www.jaea.go.jp/04/tono/topics/topics1710_1/sciencecafe20171111_20180217.pdf)
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃 1/27 予定)  
 詳細は、[https://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku\\_miu2.html](https://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html)

## 研究開発拠点のその他の状況

別紙のとおり

### 【本件に関する問い合わせ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

広報部 報道課長

佐藤 仁昭

TEL 03 (3592) 2346

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド研究開発部門

人形峠環境技術センター 総務課長

山本 和彦

TEL 0868 (44) 2211 [代表]

※ 次回の原子力機構週報は平成 30 年 1 月 12 日(金)発行とさせていただきます。



原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>

メルマガ登録: <https://www.jaea.go.jp/mailmagazine/>

Twitter: [https://twitter.com/jaea\\_japan](https://twitter.com/jaea_japan)

## 人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：ケミカルトラップ充てん物抜き取り作業中（8/2～）
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備  
遠心機処理設備運転中（12/11～）  
放射能濃度確認対象物の放射能濃度測定中（12/4～H30/1/19 予定）  
設備機器等解体・撤去作業中  
・撤去保管物等の処理（4/17～）
- (3) 製錬転換施設：非破壊測定装置（アクティブ中性子測定型（機構名：JAWAS-N 装置））  
によるドラム缶中のウラン量の非破壊測定停止中（11/20～）

## 原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
  - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中（H22/11/20～）
  - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中（H26/12/1～）
  - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
  - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
  - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中（H23/1/11～）
  - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中（H23/8/1～）

## 核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
  - ・ 施設定期検査中（H19/7/30～）
  - ・ 機器の点検整備中
- (2) プルトニウム燃料開発施設
  - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

## J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
  - ・ 物質・生命科学実験施設(MLF)：利用運転（10/24～）
  - ・ ニュートリノ実験施設：利用運転（10/16～）
  - ・ ハドロン実験施設：点検・保守（7/1～）
  - ・ 加速器施設：リニアック利用運転（10/16～）、3GeV シンクロトロン利用運転（10/16～）、50GeV シンクロトロン利用運転（10/16～）

## 大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
  - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中（H18/9/1～）  
ホットラボ排気筒の高経年化に伴う取替工事中
  - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中（H19/5/15～）
  - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中（H23/2/1～）
- (2) 照射後試験施設
  - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

## 敦賀事業本部

- 1) 高速増殖原型炉もんじゅ
  - (1) 廃止措置準備中（12/6～）
- 2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)
  - (1) 廃止措置中(使用済燃料搬出期間)

- ・ 原子炉冷却系統施設(A 復水器及び湿分分離器等)の解体撤去工事 (4/3～)
- ・ その他設備(A ディーゼル発電機室換気系及び消音器)の解体撤去工事 (11/6～)
- ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事 (H21/1/26～(原子炉建屋機器及び原子炉補助建屋機器のトリチウム除去(9/19～)))
- ・ 第 30 回定期検査 (9/1～)

### 播磨事務所

- (1) 大型放射光施設(SPring-8) : 平成 29 年度第 7 サイクル運転終了 (H29/11/27～12/22)  
平成 29 年度第 8 サイクル運転 (H30/1/15～2/18 予定)

### 幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事(500m 掘削予定) : (12/28 現在)
  - ・ 立坑掘削深度  
東立坑 : 380.0m、換気立坑 : 380.0m、西立坑 : 365.0m
  - ・ 水平坑道掘削長  
深度 140m 調査坑道 : 186.1m、深度 250m 調査坑道 : 190.6m、  
深度 350m 調査坑道 : 757.1m
  - ・ 工事作業 他  
坑内外設備の維持管理  
坑内にて人工バリア性能確認試験等の研究開発を継続中
- (2) 幌延深地層研究センターからの排水
  - ・ 排水処理設備 : 処理済排水の放流を実施中 (H29/11 月の平均排水量 : 174 m<sup>3</sup>/日)

### 東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事 : (12/28 現在)
  - ・ 立坑掘削深度  
主立坑 : 500.4m、換気立坑 : 500.2m
  - ・ 水平坑道掘削長  
深度 300m 水平坑道 : 166.4m、深度 500m 水平坑道 : 426.8m
  - ・ 工事作業 他  
坑内外設備の維持管理
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
  - ・ 排水処理設備 : 処理済排水の放流を実施中 (H29/11 月の平均排水量 : 782 m<sup>3</sup>/日)

### 青森研究開発センター

- (1) 加速器質量分析装置(AMS)による分析業務
  - ・ 環境試料中の放射性ヨウ素(I-129)試料を測定中 (11/1～)

### 福島研究開発拠点

- (1) 廃炉国際共同研究センター  
国際共同研究棟 : 運用中
- (2) 櫛葉遠隔技術開発センター
  - ・ IRID による原子炉格納容器下部 実規模試験体を用いた打設後の補強材等の健全性確認  
期間 (8 月末～H30/3 月末予定)
  - ・ 櫛葉遠隔技術開発センターの施設利用申込みを随時受付中  
<http://naraha.jaea.go.jp/use/flow.html>
- (3) 大熊分析・研究センター
  - ・ 施設管理棟 : 建設中 (H 29 年度中に運用開始予定)
  - ・ 第 1 棟 : 建設中
- (4) 福島環境安全センター
  - ・ 環境中のセシウム移行等の研究、遠隔による放射線モニタリング技術研究開発を実施中